

Rotary Yachiyo



2024-25 年度国際ロータリーテーマ

「ロータリーのマジック」

2024-25 年度クラブテーマ

「互いに親しみ・広げよう交流と親睦」

週 報 第 2 7 8 1 回

2025年3月7日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

今回例会行事

卓話者：八千代市教育委員会教育長 嶺岸秀一様

テーマ：八千代市の学校教育の今、そして未来に向けた想い！！

～全ての市民がデザイナー（共想・共創）～

担 当：クラブ奉仕委員会

次回例会

テーマ：インターシティーミーティング

担 当：会長・幹事

◆◆◆第2780例会◆◆◆

司会 佐野忠信

「それでこそロータリー」「ゆき」 斉唱

会長挨拶

会長 安宅照男

本日は、1947年2月28日に台湾で発生した大規模な抗議運動及び武力鎮圧事件について調べてみました。日本統治（主権者がその国土、人民を支配しおさめること）から中華民国政府の支配に移った直後の台湾で、国民政府の腐敗や抑圧に対する不満が爆発し、多くの市民が政府に対して抗議しました。

事件の発端は、1947年2月27日、台北市で専売局（たばこ・酒類の専売機関）の取締員が、違法販売をしていた未亡人を暴行したことがきっかけとなり、この事件を見た市民が抗議し、取締員と警察に対して怒りを爆発。翌2月28日、抗議デモの拡大、市民が台湾全土で国民政府の不正や弾圧に抗議する運動を展開。これに対し、国民政府は厳しい武力鎮圧を行い、多くの市民が犠牲になりました。

事件の背景としては、日本統治から国民政府の支配へ、1895年の日清戦争後、日本は下関条約により台湾を統治し

ました。日本統治時代（1895年～1945年）には、インフラ整備や産業発展が進められた一方で、日本による同化政策や弾圧も行われました。しかし1945年に第2次世界大戦が終結し、日本が敗戦すると、台湾は中国・国民政府の統治下におかれました。台湾の人々は当初、祖国復帰を歓迎していましたが、国民政府の腐敗や無能な統治に対する不満が急速に高まりました。

経済の悪化と政府の腐敗

国民政府の不正や汚職が横行し、台湾社会は混乱。戦後の経済政策の失敗により、物価の高騰や生活の困窮が深刻化。中国本土から来た国民政府の官僚が台湾人を差別し、不満が増大。台湾住民の間で政府への不信感が深まり、長期にわたる戒厳令の導入につながりました。

その後の展開としては、1995年、当時の台湾総統・李登輝が公式に謝罪し、事件の犠牲者を追悼する動きが始まり、1997年2月28日は「平和記念日」として国定記念日に設定されました。

2月28日事件は、台湾社会に深い傷跡を残したが、それを乗り越える過程で、自由な社会を築き、近代史において重要な転機となり、この事件を契機に台湾人の政治意識が高まり、後の民主化運動に

つながり、現在でも台湾では、「二・二八事件の記憶を風化させない」という動きが続いており、歴史的な意味は非常に大きなものとなっています。

幹事報告

幹事 寺沢一三

- ・山崎会員の御令弟がご逝去されました。
- ・3/7理事会開催。
- ・3/15(土)IM 開催。3/14の例会はありませんのでご注意下さい。
- ・地区からのお知らせを回覧します。

委員会報告

杉山智基会員

昨年、正岡子規の句碑を建てるため皆さまにご協力を頂き、3/24に大和田の成田街道沿いに建立しました。今般、八千代市の俳句協会が記念の句会を開催することになりましたのでご案内いたします。
正岡子規句碑建立記念八千代市民俳句会

日程：3月29日(土) 13時受付
場所：八千代市市民会館第3会議室
記念投句：3句1組 1000円

お祝い

本人誕生日：濱野会員・山浦会員
佐々木会員・小村会員
結婚記念日：小村会員・鈴木健治会員
菊川会員

例会行事

社会奉仕委員会 委員長 中村賢治

本日は会員からのリクエストにお答えして濱野会員に「消化器がんの今昔」のテーマでお話をして頂きます。

テーマ：消化器がんの今昔

卓話者：濱野徹也会員

本日は、自分がこれまで浜野胃腸科で10年ほどやって来て感じた事などをお話いたします。

わたしは1975年に生まれ今年で50歳になります。2005年に医師になり、2007年4月に東京女子医科大学八千代医療センターに赴任し、2021年3月まで在籍しました。始めは救急診療科、2009年から内視鏡科となりました。消化



器は大きく分けて、消化管と呼ばれるものと、肝臓や胆道などと呼ばれる実質臓器といわれるもののふたつに分かれます。消化器内科になると最初は消化管を通して、その先に肝胆膵までやるかどうかという事になりますが、私は縁があって週に1日ですが胆膵の内視鏡を学ぶ機会を千葉県がんセンターで頂きました。当時の上司に、八千代には胆膵内視鏡の技術が足りないので学んでいこうと言われましたが、なかなかうまくなくて、これは生半可な事では八千代に持ち帰る事ができないと思い、一生懸命に取り組むようになりました。実質臓器の胆膵は直接内視鏡でみられる所ではなく、他のCTやMRIなどを併用します。内視鏡の先に超音波装置がついたものを使用して検査するのが主になっています。これを使える施設は多くなく、千葉県では千葉大、女子医大、亀田総合病院、旭中央病院などです。

10年程前に明治ゴルフセンターの移転に伴い、近隣のマンションが増えていくという事もあり、2015年頃から浜野胃腸科の経営に携わるようになりました。開業医で、胆膵というのは難しいものがあり、消化管がメインとなってきます。

消化器のがんには、大腸、胃、食道、肝臓、すい臓、胆道があり、大腸と胃が圧倒的に多くなります。私が専門にしていた膵臓は、なる方の数はさほど多くありませんが、なってしまうと5年以内に95%の方が亡くなるという難治ながんです。逆に胃や大腸は多くの方がなりますが比較的亡くなる方が少ないです。これをみて、どちらを提供していく事が社会貢献につながるのかと考えたら、胃と大腸であるとなりました。「**胃がん・大腸がん**で亡くなる方をゼロにする」というmissionの下、浜野胃腸科で取り組むようになりました。

これまでの事例では、35歳の妊婦さ

ん(胃がん)帝王切開で出産し、抗がん剤治療を行いました、ほどなくご逝去。また、小学生の子どもが3人いるお父さんは、大腸がん。なんとか一番下のお子さんが高校卒業くらいまでとのご希望を持たれていましたが、かなわずお亡くなりになりました。子どもの成長を見届ける事ができないのは本当に悲しい事です。子育て世代の方ががんになっている事を知って頂き、少しでも少なくしていく事は自分が地域でやっていく事なのではないかと思っています。2014年から10年かけて、胃カメラと大腸カメラの検査数を10倍くらいまでに増やしてきました。2018年に1000件を超えた事で、どれだけ社会貢献が出来ているのだろうかと振り返った時に、発見したがんの数をみたところ、だいたい1%位を推移していました。大腸に関しては、6.7%で若い方が比較的に多く、生産年齢層率が50%でした。検査数が増えると率は下がり、見つかる絶対数が増えていき、昨年は54名の大腸がんが見つかっていて、中には28歳、38歳の若い人も含まれていて、大腸がんは本当に多いという事を実感しています。

胃がんは、ピロリ菌が原因になっている事が分かっていて、ピロリ菌に感染している人は今後どんどん減っていく事になりますので、胃がんは今後減って行きます。大腸がんが増えている原因は分かっています。食事の欧米化などと言われていますが、アメリカは肥満大国ですが、90年代から罹患率、死亡率ともに減っています。2021年には日本人の方が大腸がんで亡くなっている人の率が高くなっています。アメリカでの検診受診率向上による要因が大きい事が分かっています。

大腸がんは、腺腫性ポリープ(良性)のうちに切除すると大腸がんで亡くなる方をかなりの割合で減らせることが分かっています。ポリープ切除は将来的にがんになる事を予防することになります。アメリカはこれを行って罹患率を下げています。浜野胃腸科でも同様にポリープ切除を行って来ていますが、まだまだ大腸がんが見つかる方もいらっしゃいます。これを繰り返していれば検査に来る方からがんが見つかる確率が減ってくると思って頑張っています。

では経済的にはどうなのだろうと考えた時に「**道徳なき経済は犯罪であり、経済なき道徳は寝言である**」という言葉があります。わたしは経済面から浜野胃腸科に入りましたが、結果道徳が並行して付いてきたという実感があります。初めてそこで、非常にやりがいを感じています。

まずは八千代で1番になろうと思い、自分のいた女子医大を抜けばいいと考え、実現しております。これまでは検査を沢山行い、1日の検査数を最大化することを頑張っていて、それに伴って利益や収入が増えました。1日の検査数を最大化してきましたが、次は稼働日数の最大化をするという事になっております。現在は水曜日と日曜日を休診にしておりますが、売りにもなるので日曜日の検査を始めています。

わたしは経営の勉強はしてきておらず、投資と同じ概念と考え、分散経営をしていく必要を感じました。消化管内視鏡だけを広げていく事はたして安定経営なのかと考えた時に、別の柱を作るべきだと考えました。そうなった時に自分がやりたかった膵臓になると思いました。クリニックで膵臓がんを見つけるのは難しい現状ですが、頑張っているところです。これから胃がんは減って行きます。大腸がんは、今やっている事を達成していけばいずれ減っていく時代がきますが、膵がんはまだまだよくわからないし、見つかったら死んでしまうという状況です。2024年の統計をみると、胃がん膵がんの数が入れ替わっていて膵がんを早く見つけられる手立てをとっていないといけないと思っています。ただ、それはなかなか難しい事で、30年くらい前からずっと言われています。この10年で、大きさが1センチ未満でみつかれば予後がいい事が分かりましたが、ではどうやってその1センチの大きさをみつけるのかと言う事は未解決な状態です。

糖尿病と膵がんは密接な関わりがあります。膵がんに限りませんが、糖尿病は全身のがんリスクファクターと言われています。インスリンは膵臓からしか出ません。糖尿病の方が実は膵がんでしたという事は結構あります。まだ始めたばかりですが、糖尿病専門の先生と一緒に診療することで、そういう方々を少しでも見

つける事にならないかなという試みをし始めたところ。あとはMRIなどの画像診断ができると、より見つけることができと思っています。糖尿病などの生活習慣病と共に膵がんをみつけれられることが出来る医療機関になりたいなと思っています。それは広域に消化管をやっていく事であり、エリアを広げて自分達の思いを広げるわけではなく、八千代で別の臓器も含めて、もっとがんを見つける事のできる医療機関になっていければいいなという思いです。

年齢別がん罹患、部位内訳ですが、女性は、女性特有のがんで、若年層での割合が多く、男性は男性特有の前立腺がんが圧倒的に多く、特に高齢者で多くなっています。こういう方々をどうやって見つけるかと言えば、やはり検診しかないと思います。特に前立腺は、非常にいいマーカーがあります。腫瘍マーカーという言葉をお聞きになると思います。これは見つける為の検査ではなくて、進行がんになって初めて上がってくるものですが、唯一PSAは早期から上がってきて、前立腺がんのスクリーニング検査のマーカーとして利用されているので、是非診て頂ければと思います。

最後にヒートショックについてお話します。ヒートショックは寒暖差からの血圧変動によって起こります。予防のポイントを覚えて注意して頂きたいと思います。

- ①脱衣所と浴室を温める
- ②お風呂の温度は低めに設定
- ③ゆっくりお風呂から出る
- ④入浴は食前にする。

今後、私は分院転換ではなく、生活習慣病や画像診断、更には予防医療を普及させていく事をやっていきたいと思っています。柱を太く、大きくしていくイメージです。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

～ニコニコBOX～ ￥46,000-
☆56歳になりました。

これからもよろしくお願い致します。山浦
☆お蔭様で56歳になれました。佐々木
☆誕生祝いありがとうございます。小村
☆結婚記念日です。小村
☆39回目の結婚記念日です。
お祝いありがとうございます。鈴木健治
☆本日社会奉仕委員会の担当です。
濱野会員よろしくお願い致します。中村
☆濱野会員卓話楽しみです。
杉山・寺沢・花島・君塚・宮野・中島貞好
安宅・浅野正敏・稲山・飯田・遠藤・朝戸
山崎・山浦・上代・杉・植村・永田・江頭
栗原
☆本日もよろしくお願い致します。上村
☆久しぶりの出席となりました。伊藤
☆先週欠席しました。石渡・佐久間

～友愛BOX～ ￥6,000-
☆3/4が結婚記念日です。ここまで続いたのはボロ雑巾になるまでの内助の功があったからです。

もちろんボロ雑巾は私ですよ！ 菊川
☆濱野会員卓話どうぞ宜しく。池田
☆正岡子規の句碑建立にはクラブの皆さまのご協力ありがとうございました。記念して句会を開催します。
よろしくお願い致します。杉山

～第48回RYLAセミナー開催～
2/23～24 白子サンライズオーツカ
青少年交換候補生の金杉君が参加。



近隣クラブ例会日		例会場
火曜日	四街道R.C	四街道ゴルフ倶楽部
火曜日	八千代中央R.C	ウィシュトンホテル・ユーカリ
水曜日	習志野R.C	習志野商工会議所会館
水曜日	佐倉中央R.C	ウィシュトンホテル・ユーカリ 最終オリバート夜間
木曜日	佐倉R.C	佐倉商工会議所
木曜日	習志野中央R.C	習志野商工会議所会館

	会員 総数	出席 対象者	出席者	%
2 / 28	5 5	4 9	4 1	83.67

3月のロータリーレート1ドル¥150-

■クラブ広報委員会 委員長：菊川秀明 副委員長：佐久間勇治

■欠席の際は必ず月曜日迄に事務局に連絡して下さい

■例会日：金曜日 12:30～13:30

■例会場：パッツ・ノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘 1-1-1 公園都市プラザ 1F:FAX047-450-0050)